



日本学術会議主催 学術フォーラム

若手生命科学研究者のキャリアパスについて考える ～ 卓越研究員制度の現状と未来、そしてさらなる可能性 ～

平成28年9月12日（月）13:00～17:00

東京大学 本郷キャンパス 小柴ホール（入場無料・先着順150名）

13:00-13:10 はじめに

中野 明彦（日本学術会議第二部会員、東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻教授）

13:10-14:50 講演

小林 武彦（生物科学学会連合ポスドク問題検討委員会委員長、東京大学分子細胞生物学研究所教授）
「ポスドク問題の何が問題か」

塩崎 正晴（文部科学省科学技術・学術政策局 人材政策課課長）
「産学を越えた博士人材の活躍促進に向けて」

八代 裕一郎（株式会社アカリク 採用コンサルティング事業部）
「生命科学の知恵の流通を最適化するには」

増田 典之（アステラス製薬株式会社 研究統括部長）
「製薬企業における生命科学研究者のキャリアパス」

福田 裕穂（日本学術会議第二部会員、東京大学大学院理学系研究科長）
「我が国の生命科学研究の未来を見据えて」

15:10-16:55 パネルディスカッション

コーディネーター 中野 明彦

パネリスト 塩崎 正晴 小林 武彦 福田 裕穂 増田 典之 八代 裕一郎

16:55-17:00 おわりに

福田 裕穂

司会進行 塩見 美喜子（日本学術会議第二部会員、東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻教授）

主催：日本学術会議

共催：生物科学学会連合

後援：日本分子生物学会

会場：東京大学小柴ホール

東京都文京区本郷7-3-1

東京メトロ南北線「東大前」

東京メトロ丸の内線、都営大江戸線「本郷3丁目」

東京メトロ千代田線「根津」

問い合わせ先：

日本学術会議事務局

企画課学術フォーラム担当

☎ 03-3403-6295

事前参加登録：<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>

※先着順（定員150名）

Postdoc! To be or not to be.